

2021年4月16日

【参考情報】台湾新北市におけるランピースキン病の発生について

台湾新北市林口区の肉牛農場においてランピースキン病の発生が確認されました。台湾本島における同疾病の発生は今回が第1例目となります。

【台湾当局のプレスリリース】

台湾行政院農業委員会 2021年4月15日付

https://www.baphiq.gov.tw/theme_data.php?theme=NewInfoListWS&id=18901

時系列(プレスリリースを基に作成)

4月14日午後	・新北市家畜衛生当局が同市内の農場視察時、しこり及び発熱の症状を呈す牛8頭を発見
4月15日	・家畜衛生試験所によるPCRの結果ランピースキン病ウイルス遺伝子を検出 ・2019年に中国で、2020年に台湾金門島で分離されたウイルス株との遺伝子配列類似度が100%であることを確認 ・発病牛8頭を殺処分し、周辺農場の移動制限および臨床観察を実施 ・ワクチン22万5千回分をワクチンバンクから購入
4月16日まで (4月15日時点の予定)	・発生農場から10km以内の飼養牛にワクチン接種
4月18日まで (4月15日時点の予定)	・台北都市圏、桃園市、新竹市、新竹県、苗栗県の全飼養牛にワクチン接種 ・台湾内の全養牛農場を視察

発病牛、採材、埋却の様子

写真出典:台湾行政院農業委員会 2021年4月15日付プレスリリース添付資料



<参考情報>



【発生農場の周辺】

半径 3 km内: 1 戸、97 頭飼養

半径 3~10 km内: 4 戸、計 1162 頭飼養

半径 10 km外新北市内: 6 戸、計 383 頭飼養

※2021 年 4 月 15 日時点において、発生農場以外の飼養牛に異常なし。

以上